



## 目次 • Contents

- 2 JOF・育成部 お知らせ
- 3 藤原歌劇団・日本オペラ協会だより
- 4 「蝶々夫人」インタビュー  
小林厚子／迫田美帆／笛田博昭／藤田卓也
- 6 「愛の妙薬」インタビュー  
伊藤 晴／中井奈穂／中井亮一／小堀勇介
- 7 「ランスへの旅」～旅するリレーメッセージ♪
- 8 公演レビュー
- 9 公演ラインアップ／新入団会員紹介
- 10 外部出演マネージメント オペラ&コンサート情報

# Information

## お得で魅力一杯のJOF (日本オペラ振興会) 鑑賞会員 選べる! <JOFプレミアムシート> 2019/20シーズン ● 新規会員大好評募集中!!

藤原歌劇団・日本オペラ協会の公演がまとめてお申し込みいただける<JOFプレミアムシート>2019/20シーズンは、全5演目を最大23%OFFでご鑑賞できます! 限定特典も盛りだくさんです。観れば観るほどお得な<JOFプレミアムシート>をお見逃し無く!!

\*どの会員も数と期間に限りがございますので、お早めにお申し込みください。  
 詳細は、下記チケットセンターにお問い合わせください。

### 会員特典

- ① 最高席を最優先で確保いたします
- ② 有料プログラム引換券を進呈
- ③ ゲネプロ (最終舞台稽古) ・バックステージ見学へのご招待
- ④ 所属歌手との交流会 (有料) への参加  
※年1回予定: 9/15 (日) ホテルグランドパレス (九段下)
- ⑤ その他主催コンサートへご優待価格でのご案内 他

お問合せ: 日本オペラ振興会チケットセンター  
 03-6721-0874 (平日10:00~18:00)

プレミアムシート特設ページで金額も簡単に確認いただけます。今すぐチェック!

日本オペラ振興会

## 公益財団法人日本オペラ振興会に対するご寄付と賛助会員の募集について

当振興会では団体運営及びオペラ公演維持等に要する資金を充実させるため、寄付金ならびに賛助会員募集により、篤志の方々のご後援をお願いしております。

◎寄付金 お申し込み金額はご随意で、一時払いまたは分割払いでお支払いいただけます。

◎賛助会員 賛助会費年額は法人30万円以上、個人10万円以上で、ご指定の時期に毎年お支払いいただけます。

◎税法上の優遇措置  
 当振興会は公益財団法人と認定されたため、当振興会への寄付金、賛助会費に対しては、法人、個人それぞれに税法上の優遇措置が適用されます。

<詳細のお問合せまたは資料のご請求> 日本オペラ振興会 TEL 03-6721-0995 FAX 03-6721-0997

## 育成部募集

## 2020年度 オペラ歌手育成部 募集告知

オペラ専門教育機関 ~日本で最も歴史のあるオペラ団体~

### 【研究生】 ~プロの舞台を目指すフレッシュな人材を募集します~

1. 修業年限 1~3年 \*実力にあったコースから編入可能
2. 受験資格
  - オペラ専門コースⅠ  
 オペラ歌手として必要な基礎を学びます。
  - オペラ専門コースⅡ  
 歌唱表現の土台作りとオペラアンサンブルをさらに次のステップに向けてレベルアップします。
  - オペラマスターコース  
 個々の成長に合わせ、本舞台に向けたオペラアンサンブルとオペラ全曲の研修を行います。

※入所試験時に特に優秀と認められた方には奨学金が授与されます。

### 【選科生】 ~楽しみながらライフワークで歌を!~

- \*声楽個人レッスンとアンサンブルのグループ授業が受けられます。
1. 修業年限 1年 (次年度再受講可能)  
 半期コースは4月~9月と10月~3月の半年
  2. 受験資格
    - 声楽アミーチコース  
 18才以上  
 水曜日・土曜日/各曜日昼コース・夜コース
    - 声楽ストウーディオコース  
 18才以上 音楽の学校等で声楽を1年勉強したものと同等の実力を有する者  
 水曜日/昼コース

\*募集要項および志願票は詳細決まり次第、日本オペラ振興会ホームページへ掲載致します。

### お問い合わせ先: 公益財団法人日本オペラ振興会 オペラ歌手育成部

〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺1-16-6 昭和音楽大学北校舎内  
 TEL (044) 969-7197 FAX (044) 953-8693 ※午前10時~午後6時 (土日・祝日休み) <https://www.jof.or.jp/training/>

## サテライト教室

## 2019年度 アミーチ藤沢クラス 春期生募集 (5月~10月)

選科生声楽アミーチコースのプレクラスとして、藤沢で開講中。日曜日にオペラアンサンブルを楽しく学べます。

- ◆開講日: 日曜日 10:30 ~ 13:30 (3時間の授業) ◆期間: 半年/授業回数15回 春期生 (5~10月) + 発表会 (別途費用)
- ◆場 所: JR線・小田急「藤沢」駅南口より徒歩4分 \*授業日程など詳細はホームページ、又はオペラ歌手育成部までお問い合わせください。

2019年4月14日(日)・21日(日)

春期生募集説明会開催

藤沢教室スタジオ/授業見学あり ※お電話でご予約受付中

2018年度秋期生アンサンブルコンサートvol.7

2019年4月28日(日) 14:00開演 (13:30開場)

★入場無料 ※会場他詳細はホームページをご覧ください。



## 藤原歌劇団 だより



藤原歌劇団総監督  
折江 忠道

二〇一八年度シリーズオペラの4公演が無事終了し安堵一息といった処ですが、二〇一九年度シリーズの開幕に向け早くも新たな緊張に身の引き締まる想いです。次から次へと押し寄せる新しい公演の支えとなっているのはまさしく全ての準正団員の皆さんを始め、影の力として日夜寸暇を惜しまず仕事に励むスタッフ各位のお陰と敬服しきりです。この何にも替えがたい一致団結の力こそが、観客をして感動のるつばへと招く原動力になるのだと納得させられます。

さて、二〇一八年度シリーズではロッシーニの「ラ・チェネントラ」から始まり、「ドン・ジョヴァンニ」、「ラ・トラヴィアータ」と王道路線をたどり、最終公演を日本初演となるメルカダント作曲の「フランチェスカ・ダ・リミニ」というベルカントオペラの典型そのものの作品で締めくくりました。この演目は文化庁の委託によるもので大変意義深いものとなったばかりか、さらには声の技術無くしてベルカント様式は存在せずという明確な図式を確認するに至ると同時に、藤原歌劇団の目指している理想の正当性が立証された

ものと自負しています。

これはまた機械の音量増幅力を頼りにしないという原則がオペラ歌手の基本である以上、声の技術向上とその技と情感の融合によってのみオペラ芸術が成り立つという真理の実証であるとも言えます。次回二〇一九年度シリーズはテアトロ・ジューリオ・シウワでの「蝶々夫人」を皮切りに、日生劇場での「愛の妙薬」、新国立劇場、二期会との共催による「ランスへの旅」、文化庁委託「貞節の勝利」、都民フェスティバル参加公演及び愛知県芸術劇場での「リゴレット」と、藤原歌劇団ならではの名作が続きます。特筆すべきは11月に上演するスカルラッチ作曲の「貞節の勝利」で、今回はベルカントオペラの原点とも言えるパロックオペラにまで踏み込み挑戦します。この多岐にわたるレパートリーの広さは当団の誇りであり、団員各自の水準の高さを表すものです。

これからもより多くのお客様に感動をお届けし、充実した舞台作りを目指し邁進したいと切望しています。

「刻苦精励達心志」

## 日本オペラ協会 だより



日本オペラ協会総監督  
郡 愛子

間も無く元号が変わり、私たちの国・日本は、意識の面で新たな時代を迎えることとなります。平成最後の公演となりました日本オペラ協会創立60周年記念公演「静と義経」(日本オペラシリーズNo.79)は、3月2日、3日に新宿文化センター大ホールで開催されました。お陰さまで大盛況のうちに終えることができましたが、なかでもいちばん感激いたしましたことは、終演後のロビーがお客様方の満面の笑みに包まれていたことです。皆様方がそろって余韻に浸り、そして興奮しておられました。これも、このオペラの作・台本を手掛けられたなかにし礼さんが、監修に止まらずあらゆる面でお力添えを下さいましたこと、そして、キャスト、スタッフの皆様方が一丸となって、この記念公演を成功させるためにご努力下さいましたことの賜物と、心より感謝申し上げます。

元号も改まります新年度の当協会のオペラ公演は、一九七六年の初巻より現在まで長期連載が続く、累計発行部数が五千万部を超える、美内すずえさん原作のコミックス「ガラスの仮面」より、そのストーリーの中核を成す幻の劇中劇「紅天女」です。極めて精神性の高い作品で、二〇〇六年には、この「紅天女」が国立能楽堂委嘱作品として、梅若玄祥さん(二〇一四年人

間国宝となる)の主演・演出により初演されました。これを日本オペラ協会公演の新作オペラとして、美内すずえさんご自身が台本を手掛けられ、日本アカデミー賞優秀音楽賞受賞者の寺嶋民哉さんが作曲されます。昨秋フル・オーディションによってすべてのキャストが決定しております。人としての「真」を尽くすことが人間社会の平和に繋がることを教えてくれる、まさに新たな時代を迎えるにふさわしい作品です。

扱 昨秋開催いたしましたコンサート「日本語ならばナンデモアリア」は、企画意図を理解して下さったキャストの皆様方の熱演により、「さすがに一流のオペラ歌手は何を歌っても素晴らしい」と絶賛され、シリーズ化のご要望もいただきました。また、来たる5月16日には、あのオペラ「ミスター・シンデレラ」の作曲家・伊藤康英さんのお話とピアノによる、「日本歌曲連続演奏会第69夜〜伊藤康英の夕べ」が開催されます。

次代に向かい私も日本オペラ協会は、ルキノ・ピスコネティ監督の名作映画で語られた言葉「変わらず生き残るためには、変わらなければならぬ」と、論語を原典とする「温故知新」の真の意味を噛み締めながら、歩んでまいりたいと存じます。皆様方のいっそうのお力添えを賜りたく、宜しくお願い申し上げます。



藤原歌劇団公演

# 蝶々夫人

ブッチーニ作曲 オペラ全2幕

Mandana Butterfly

2019.

4/27(土)・28(日)

15:00

テアトロ・ジューリオ・シウワ

- 指揮…鈴木恵里奈
- 演出…栗國安彦
- 再演演出…馬場紀雄
- 振付…立花寛山

蝶々夫人 小林厚子 / 迫田美帆  
 ピンカートン 笛田博昭 / 藤田卓也  
 シャープレス 牧野正人 / 市川宥一郎  
 スズキ 鳥木弥生 / 但馬由香  
 ゴロー 松浦 健 / 井出 司  
 ボンゾ 豊嶋祐壺 / 田島達也  
 ヤマドリ 泉 良平 / 柴山昌宣  
 ケイト 古澤真紀子 / 吉村 恵  
 神官 立花敏弘

●合唱  
 藤原歌劇団合唱部

●管弦楽  
 テアトロ・ジューリオ・シウワ・オーケストラ

4/27

●ピンカートン  
笛田博昭



Hiroaki FUEDA

4/27

●蝶々夫人  
小林厚子



Atsuko KOBAYASHI

●藤原歌劇団公演「蝶々夫人」には2007年以  
 来の「出演ですね！その間に新国立劇場など  
 も歌われたかと思いますが、このプロダクシ  
 ンの忘れられない思い出がありましたら教えてくだ  
 さい。

宝石のように美しいこの藤原歌劇団「蝶々夫  
 人」。このプロダクションで蝶々さんを歌わせて頂  
 いたのが、私のロールデビューです。そして更にそ  
 の前には、本公演や旅公演でケイト役として何度  
 か出演させて頂き、この公演で藤原歴代の素晴ら

しい蝶々さん達と共演させて頂いたことは、わた  
 しの宝となっています。

美しい歌唱、所作は言わずもがな、稽古場で、  
 舞台上で感じたその素晴らしい息づかいは忘れら  
 れません。

●今回はどのような蝶々さんを演じてくださ  
 いでしょうか？

悲しい結末を迎える蝶々さんですが、己の人生  
 と運命を受け入れ、立ち向かい、凛と生き抜いた

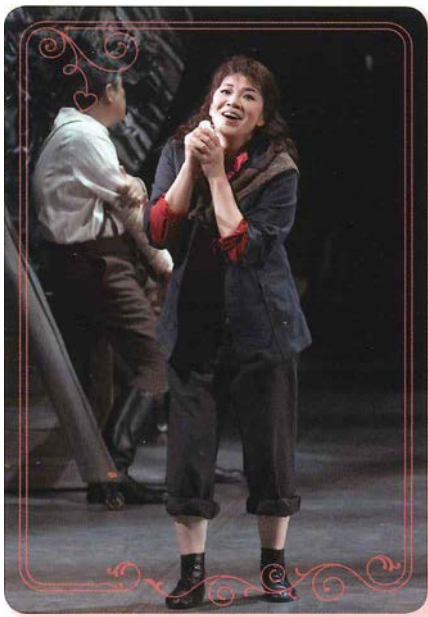
ひとりの女性を生き生きと歌い演じられたらな  
 と思っております。

●公演を心待ちにしている皆さまに、一言メッ  
 セージをお願いします！

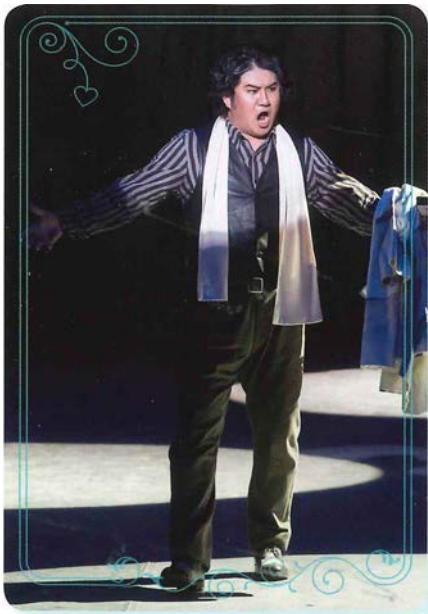
35年受け継がれてきたこの舞台には、隔々にま  
 で出演者・スタッフ・関わってきた全ての人々の愛  
 が溢れています。素晴らしい伝統と、そこから生  
 まれる新しい何かをお客様にお届け出来るよう  
 皆で丁寧に稽古して臨みます。

●前回2014年の藤原歌劇団公演にも同役で  
 出演されている笛田さん。ピンカートンは蝶々さ  
 んを苦しめる、テノールでいえば数少ない悪役と  
 言えると思いますが、当時どのようなように演じてい  
 ましたか？

出番が決って多い役ではないのでキャラクター  
 を掘り下げるのが難しかったですが、いつも気をつ  
 けていたのは、ピンカートンを卑劣な男として印象  
 づけるようにしています。観ている方々になるべ  
 く蝶々さんが可哀想に思ってもらうように演じる  
 ためには、年齢も若くイケメンでなければなりま  
 せん。未熟で世間知らずのやんちゃなアメリカの



2018年藤原歌劇団公演「ナヴァラの娘」のアニタ



2018年藤原歌劇団公演「道化師」のカニオ



若者、というイメージでしょうか。

また、第1幕の愛の二重唱から第2幕の次の出番まで、蝶々さんが彼の帰りを待つ間は袖に在るので、ピンカートンとしてのモチベーションを保っているのが大変でした。

ピンカートンは悪役ですが、悪気は全くない。第2幕の aria で初めて全てを悟って後悔するからこそ、この役はオペラの中で救われるのだと思います。そこでピンカートンの「人間らしさ」を感じていただきたいですね。

●今回の「蝶々夫人」を楽しみにしている皆さまにメッセージをお願いします。

こんなにタイトルロール一人にスポットが当たるオペラは珍しいので、支える脇役として蝶々さんやどう良く見せるか、というところにこだわりたい。「今日の笛田さんはいつもと違う」と思っていただけ、演じ切りたいと思えますので、どうぞお楽しみに！



4/28  
●蝶々夫人  
●追田美帆

Miho  
SAKODA

●今回、藤原歌劇団に「蝶々夫人」でデビューする追田さん。藤原歌劇団の十八番でもあるこの演目に大抜擢されたお気持ちはいかがでしょう

か？

お話をいただいた時は、嬉しい気持ちとは裏腹に、経験の浅い自分にこのような大役が務まるのか、不安も多くありました。しかし、稽古が始まって、長年このプロダクションに関わっている方々のお話を伺い、皆さんがこんなに大切に受け継いできて、こんなに美しい舞台に立ってるなんて、これ以上幸せなことはないと思えるようになったんです。今は本番が楽しみで仕方ありません。プレッシャーも力に変えて、思い切つてやろうと思つています。

●今までに多くの方が歌ってきた役ですが、目標とするソプラノ歌手はいらっしゃいますか？

お二人いて、1人は東敦子さんです。イタリア的で、ダイナミックな音楽でありながら、日本女性の繊細さも垣間見られ、指先まで意識された所作は見ていてうっとりしてしまふほどです。

もう1人はレナータ・スコットさん。美しい声はもちろん、一瞬の隙もない音楽に心を動かされます。今回の公演に向けては彼女のCDを何度も聴きながら言葉の言い方を研究しました。

到底お二人には及びませんが、少しでも近づけるように頑張ります。

●最後に、今回のデビューを楽しみにしている皆さまに一言お願いいたします！

今回は、初めての役で初めての大舞台と、初めてづくしではありますが、だからこそ勢いを持って、生き生きとした蝶々さんを演じられたらと思つています。沢山の方の心に触れることができたら嬉しいです。

4/28  
●ピンカートン  
●藤田卓也



Takuya  
FUJITA

●今回藤原歌劇団公演では初役で演じられますが、ピンカートンという役所をどのように捉えていらっしゃいますか？

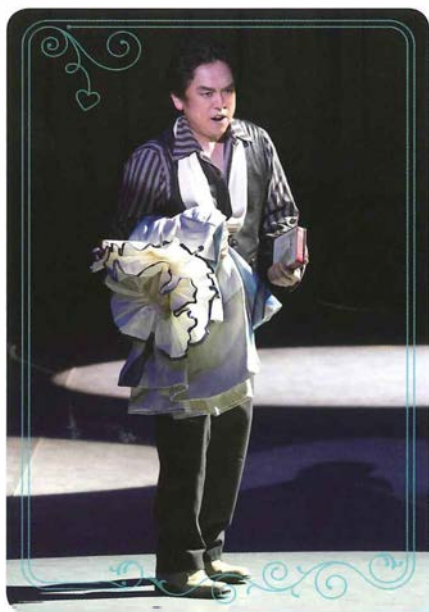
長い間ピンカートンはやりにくい役だと思つていました。軽率で真実味に乏しい人物像でありながら、英雄的で甘く素敵な音楽が、演じる心の中で矛盾を起こすのです。"a questa vera sposa" (この本当の花嫁、蝶々さんに) と叫ぶような男ならその後の展開も演じやすいですが、結婚式前にも関わらずまだ見ぬアメリカの本当の

花嫁に乾杯するような男なのです。海軍士官の癖に嘘の塊なのか何なのか？

ある時、外界との交流を断つ少数部族を取材するテレビ番組を観ていて、ピンカートンのことが浮かびました。見た目もしきたりも何もかも驚くほど異なる地。作品当時の外国から見た日本はそうであったでしょう。そんな地で、お金で契約して整合性を作り上げた環境から起こった蝶々さんの悲劇。ピンカートンはある種ファンタジーの中、現実的に言えばこれは強烈な差別意識であろう…。ピンカートンの土台としてこの意識を感じることで、演じる心のつじつまが合いました。

●藤田さんの出演を楽しみにされている皆さまに一言メッセージをお願いします！

ピンカートンを演じた後は、もれなく女性の方々の私を見る目が厳しさと感じますが、あれは演技ですのでどうか堪えてくださいませ!! お楽しみいただけますように頑張ります。



2018年藤原歌劇団公演「道化師」のカニオ

# 愛の妙薬

## 出演者インタビュー



©Katsuhiko Kimura  
アディーナ  
伊藤 晴  
[6/29]

●今回「本人も待望のアディーナ役を射止めましたが、1月の「ラ・トラヴィアータ」でも一緒に出演した栗原淳さんの演出家デビューでもある本プロダクションに出演されるお気持ちを教えてください。

オペラ育成部研究生を修了して、いつか演じたと思ってハードカバーのオペラスコアを買ったのが、「ラ・トラヴィアータ」と「愛の妙薬」でした。

栗原さん演出の「愛の妙薬」は、旅公演から回を重ね、合唱部の皆さんにもそれぞれ役が付いているほどだと聞いています。本年1月に栗原さんと一緒に「ラ・トラヴィアータ」ヴィオレッタ役とは全く違ったオペラ&キャラクターである「愛の妙薬」アディーナ役をどのように創っていくのか楽しみです。

●晴さんの活躍を楽しみにされている皆さまに、一言お願いします。

今回は日生劇場での公演ですが、客席と舞台との距離が近く、ドニゼッティの喜劇をお楽しみ頂くのにピッタリです。共演にも「愛の妙薬」エキスパートのような方々が集い、登場人物同士のやり取りや表情まで間近で観頂けます。

夏のひと時、幸せな気持ちになれるオペラを観に、是非日生劇場へいらしてください！



ネモリーノ  
中井 亮一  
[6/29]

●アルフレード、義経と続けて出演されていますが、ネモリーノは中井さんにとってどんな役でしょうか？

その2つの役と比べてネモリーノは圧倒的に歌う時間、舞台に出ている時間が長いので、声楽的にも演技的にもより充実したスタミナやペース配分が求められると思います。アリアは声はまだ温まりきらない冒頭と、長い時間演じた後の終盤にあるので特に注意が必要ですね！それに合唱も含むあらゆる登場人物と重唱や絡みの場面があるので、稽古への参加回数も他のテノールの役より多い…つまり、歌と現場が大好きな自分にとっては、より強く幸せを感じる役と言えます！

●ぜひ！いらしてください皆さまへ「愛の妙薬」の魅力をお聞かせください！

やはり、「Amore 愛(の素晴らしさ)」ですね！劇中のアディーナの「Quanto amor! (何という愛！)」という台詞に集約されるのですが、男女の愛はもちろん、家族や友人への愛、師弟の愛、自分の好きなオペラや音楽への愛、命や人生への愛など、聴く人それぞれの愛を呼び起こすような舞台になればいいと思います。



アディーナ  
中井 奈穂  
[6/30]

●ベルカントオペラの中でもよく知られる「愛の妙薬」で藤原歌劇団にデビューされる中井さん。今回の公演にかける思いをお聞かせください。

一見シンプルに見えるメロディの中に、美しくロマンティックなモチーフが散りばめられた「愛の妙薬」は、まさにベルカントオペラそのものです。アディーナは、他のドニゼッティ作品や同時代の作品で描かれるヒロインと比べると、メロディの描写も然ることながら、活き活きとした言葉が数多く用いられ



ネモリーノ  
小堀 勇介  
[6/30]

●昨年のアルテリツカ「ラ・チェネントラ」で藤原デビューされた小堀さんですが、藤原歌劇団の魅力はどこにあるとお考えですか？

濃度の高さかと思えます。団会員の皆さんのイタリア・オペラへ懸ける想いや、ベルカント作品に対する類稀なる情熱、合唱部の皆さんお一人お一人の職人技、また制作スタッフの皆さんの公演一つ一つに注ぐ愛情、そのどれも全てがとても高い次元で濃縮されていると感じました。私もその濃さに負けたくらい自分を煮詰めて、旨味の溢れる歌い手になりたいと切に願っています。

●小堀さんのネモリーノを楽しみにしている皆さまへ、一言お願いします！

ています。私は3年間のイタリア留学において、深くその文化に触れると共に、イタリア人のメンタリティとそこから生まれる言葉を身近に感じる事ができました。これを活かして、賢く勝負、けれどキュートなアディーナを目指して、心を込めて務めさせていただきます。

●本番を心待ちにされている方々に向けてメッセージをお願いします！

これまでに、多くの先輩が素敵なおアディーナを演じてこられた同プロダクションで、デビューさせていただけることは光栄であり、同時に身の引き締まる思いで日々勤めております。皆様に楽しんでいただけるよう、鮮やかに瑞々しいアディーナを追い求めてまいります。どうぞ応援宜しくお願いいたします。

ネモリーノは内面的にも私に似通った部分の多い役だと感じます。今の気持ちに正直で、信じるものは曲げず、愚直なまでに純粋な彼の恋心には、きつと誰もが人生で一度は経験したことがある青春時代の自分の姿を重ねてしまおうでしょう。そんなネモリーノを演じられるように全力を尽くします。皆様どうぞお越しくください。

●藤原歌劇団・NISSAY OPERA 2019 公演  
「愛の妙薬」  
ドニゼッティ作曲 オペラ全2幕

2019. 6/29 (土)・30 (日) 14:00

●日生劇場

●指揮 山下一史  
●演出 栗原 淳

アディーナ 伊藤 晴 / 中井 奈穂  
ネモリーノ 中井 亮一 / 小堀 勇介  
ドゥルカマラー 久保田真澄 / 三浦克次  
ベルコレ 須藤慎吾 / 大石洋史  
ジャンネッタ 石岡幸恵 / 網永悠里  
合唱 藤原歌劇団合唱部  
管弦楽 東京フィルハーモニー交響楽団





# ランスへの旅

リレーメッセージ

佐藤美枝子

9/5&7  
フォルヴィル  
伯爵夫人



2015年「ランスへの旅」より

13年ぶりに再びフォルヴィル伯爵夫人という難役を歌わせていただく事となりました。常軌を逸した、私には奇人と思えない彼女!! 久しぶりに同化して、超絶技巧の長大なアリアでは、一心不乱!? に奇人ぶりを炸裂させたいと思います。

押川浩士

9/6&8  
ドン・プロフォンド



2015年「ランスへの旅」より

10数人の主役級歌手が出演する超豪華オペラ、しかもダブルキャスト! あ、このオペラ、滅多に上演されないのと言っておきますが、ランスへは行きませんよ! 僕自身も最初は衝撃でした、「行かないんだ...」。でもご安心下さい。音楽の宝石箱みたいなオペラです。贅沢な時間を是非、劇場で!

山口佳子

9/5&7  
コルテーゼ夫人



2015年「ランスへの旅」より

留学したイタリアで初めて出たオペラが、ペーザロのロッシーニ・アカデミー公演「ランスへの旅」でした。歌手として大切な事を沢山学んだ、想い出深い作品です。十数年ぶりの同じ役、ゼツダ先生のあの厳しいレッスンを思い出しながら、新鮮な気持ちで臨みたいと思います。

小野寺光

9/5&7  
シドニー卿



2019年「フランチェスカ・ダ・リミニ」より

今回歌わせていただくシドニー卿役には、バスという声種にとっては珍しく、大曲と言えるアリアがあります。密かに思いを寄せる女流詩人コリンナへの愛を歌うのですが、いかにもロッシーニらしい名アリアとなっています。是非、ご注目ください。

坂口裕子

9/6&8  
コルテーゼ夫人



2016年「ドン・パスワレ」より

ゼツダ先生の大切にされた作品を、先生と共に関わられた藤原歌劇団他団体の最高のメンバーと共に演じられる喜びはひとしおです。久しぶりの喜劇を思いきって演じたいと思います。是非ともご来場くださいませ!!

伊藤貴之

9/5&7  
シドニー卿



2015年「ランスへの旅」より

2015年に日生劇場と大阪国際フェスティバルで、A.ゼツダ指揮の「ランスへの旅」に出演させていただいてから、どっぷりロッシーニの魅力にハマりました。あれからいくつかのロッシーニ作品を歌い、今回はあの頃より何倍にも増したロッシーニを敬愛する心でシドニー卿を歌います!

光岡暁恵

9/6&8  
コリンナ



2015年「ランスへの旅」より

早いもので、デビュー公演である「ランスへの旅」は10年以上が経過し、自分を振り返る上ではその都度欠かせない作品です。今回歌わせて頂きますコリンナは初役であり、長いこと憧れていました。女流詩人であるコリンナのもつファンタジーに寄り添って、大切に歌わせて頂きたいと思っています。皆さまのお越しをお待ち申し上げております。

横前奈緒

9/6&8  
フォルヴィル  
伯爵夫人



2018年「ラ・チェネントラ」より

この役をロッシーニの神様と呼ばれる故アルベルト・ゼツダさんに聴いていただいたのは25歳の時。彼は一言「決して歩みを止めるな、時を待て」と。4年の月日を経て皆様に聴いていただける機会に恵まれました。どうぞ楽しみにお待ちしております!

山本康寛

9/6&8  
リーベンスコフ  
伯爵



2015年「ランスへの旅」より

この役で藤原歌劇団デビューとなった2015年。翌年ROFでのイタリアデビューも同役。楽譜を開けば1頁目からハイCが! 無数のオタマジャクシが! そしてロマンティックなメロディ... ロッシーニの魅力が全て詰まったこの作品を、是非楽しんで頂きたいです。

久保田真澄

9/5&7  
ドン・プロフォンド



2015年「ランスへの旅」より

これまで4つのプロダクションの「ランスへの旅」に出演してきました。今回も藤原と二期会が力を合わせて創り出されるロッシーニの世界が楽しみです。素晴らしいマエストロ、キャスト、そしてスタッフの皆様と共に劇場でお待ちしております。秋の始まりのバカンスにランスへ一緒に参りましょう。

砂川涼子

9/5&7  
コリンナ



2015年「ランスへの旅」より

私にとって、声楽の道を志し音大に入った頃から、常に基本にはロッシーニ! でした。再び、コリンナの叙情的で美しい音楽に触れ、表現できることに大きな喜びを感じています。ゼツダ先生から学んだ、決してアジリタのテクニクだけではなく、音楽的に歌うこと。今回、マエストロ園田のもと、思い切り楽しみながら、素敵なロッシーニの世界を表現できたらいいな、と思います!

●藤原歌劇団公演  
(共催: 新国立劇場、東京二期会)  
「ランスへの旅」  
ロッシーニ作曲 オペラ全1幕

2019.  
9/5(木)・6(金)・7(土)・8(日)  
14:00

●新国立劇場オペラパレス





藤原歌劇団公演  
ヴェルディ作曲「ラ・トラヴィータ」新制作  
2019.1/25・26・27 ● 東京文化会館大ホール

藤原歌劇団十八番のヴェルディ名作オペラ  
大人気演出家、栗國淳と藤原のスター歌手による新“椿姫”

藤原歌劇団85年の歴史の中で、これまでに一番上演してきた作品「ラ・トラヴィータ」を今回新演出で制作し、新時代に相応しい「椿姫」を上演致しました。演出は今や多忙極める演出家である栗國淳が、「椿姫」を初めて一から創り上げるということでも話題を呼びました。美術・衣裳には抜群のセンスで当団公演「仮面舞踏会」でも大好評を得たイタリアのアレッサンドロ・チャンマルーギが担当。美しいのみならず、様々な種類の額縁を用いて心情を表現する見事な手法は、高い評価を得ました。佐藤正浩のタクトのもと、安定した技術で信頼を勝ち得ている砂川涼子、初めてヴィオレッタに挑んだ伊藤晴、2015年に同役で好評を得た光岡暁恵ほか、藤原を代表する歌手たちによる新しい「椿姫」に惜しめない拍手が贈られました。



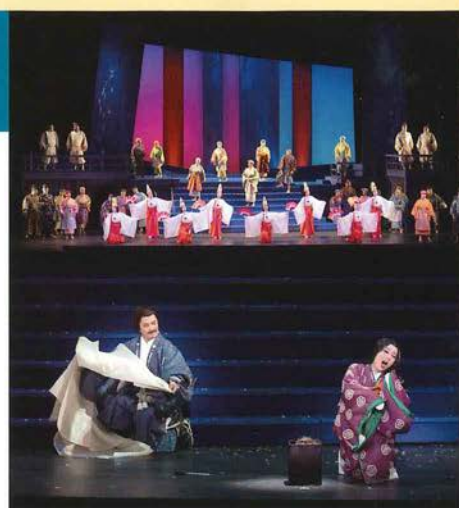
●指揮 佐藤正浩 ●演出 栗國淳 ●出演 ヴィオレッタ:砂川涼子/伊藤晴/光岡暁恵 アルフレード:西村悟/澤崎一了/中井亮一  
ジェルモン:牧野正人/折江忠道/上江隼人 フローラ:丹呉由利子/高橋未来子 ガストン:松浦健/真野郁夫 ドゥフォル:東原貞彦/泉良平  
ドビニー:田島達也/上田誠司 グランヴィル:坂本伸司/清水良一 アンニーナ:牧野真由美/鈴木美也子 ジュゼッペ:有本康人 使者:相沢創 召使:市川宥一郎  
バレエ:竹内菜那子(谷桃子バレエ団)、渡邊峻都(新国立劇場バレエ団) 藤原歌劇団合唱部 東京フィルハーモニー交響楽団



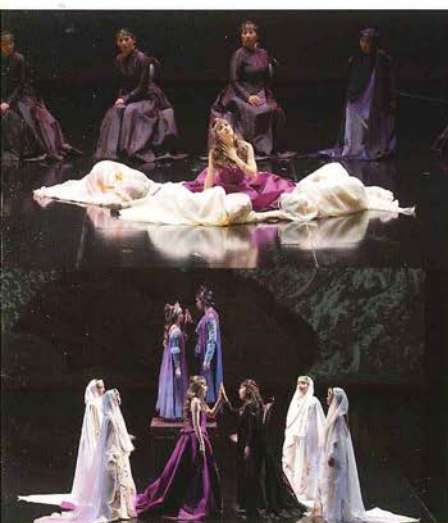
日本オペラ協会創立60周年記念公演  
なかにし礼作・台本/三木稔作曲「静と義経」新制作  
2019.3/3・4 ● 新宿文化センター大ホール

26年の時を超えて蘇ったなかにし礼の名作オペラ  
静御前と源義経の悲恋物語に感動の涙

日本オペラ協会が創立60周年記念に上演したのは、なかにし礼(作・台本)、三木稔(作曲)によるオペラ「静と義経」。本作は1993年に鎌倉芸術館の柿落とし公演として製作され大好評を得ましたが、完全なオペラとしては再演の機に恵まれず、初演に礎の禪師役で出演していた総監督の郡愛子によって、当会60周年の集大成としてこのグランドオペラを華々しく上演するに至りました。指揮の田中祐子、演出の馬場紀雄によりこの壮大なオペラをまとめ上げられ、静役を務めた坂口裕子と沢崎恵美の熱演、その他脇役までも実力のある歌手たちが大健闘。両日多くのお客様にもご来場いただき、日本オペラ協会の新しい門出に相応しく、大盛況で終幕致しました



●指揮 田中祐子 ●演出 馬場紀雄 ●出演 静:坂口裕子/沢崎恵美 義経:中井亮一/中鉢聡 頼朝:森口賢二/清水良一 弁慶:泉良平/豊嶋祐壹  
礎の禪師:向野由美子/上田由紀子 政子:家田紀子/東城弥恵 大姫:楠野麻衣/鈴木美也子 梶原景時:持木弘/角田和弘 和田義盛:松浦健/納谷善郎  
大江広元:三浦克次/中村靖 佐藤忠信:江原実/和下大典 伊勢三郎:川久保博史/井出司 片岡経春:下瀬太郎/井上白葉 安達清経:鳴海優一/塚田堂琉  
堀ノ藤次:立花敏弘/岡山肇 藤次の妻:きのしたひろこ/二渡加津子  
白拍子:稲葉美保子、小林未奈子、白神晴代、中川悠子、中ノ森怜佳、古澤真紀子、増田 弓、松山美帆 日本オペラ協会合唱団 東京フィルハーモニー交響楽団



藤原歌劇団×ヴァッレ・デイトリア(マルティーナ・フランカ)音楽祭 提携公演  
第1回 ベルカントオペラフェスティバル イン ジャパン  
メルカダンテ作曲「フランチェスカ・ダ・リミニ」  
日本初演/新制作(セミ・ステージ形式)  
2019.3/27 ● テアトロ・ジューリオ・シウワウ

日本初!! 本格的なベルカントオペラの祭典を創設  
中でも日本初演となるメルカダンテの隠れた名作に大注目

文化庁の委託により藤原歌劇団が新しく挑むのは、イタリアのマルティーナ・フランカで既に40年以上の歴史を持つヴァッレ・デイトリア音楽祭との提携により「ベルカントオペラフェスティバル イン ジャパン」という日本初の“ベルカント”を追求する音楽祭を創設しました。コンサートやシンポジウムなどを行う中で一番の目玉となったのは、ヴァッレ・デイトリア音楽祭で2016年に世界初演されたメルカダンテ作曲のオペラ「フランチェスカ・ダ・リミニ」の日本初演。指揮、演出、歌手は同音楽祭でも活躍する若手アーティストを招聘、当団の若手歌手ともコラボレーションし意義のある公演となりました。平日昼の稀有な作品の上演にも関わらず、珍しいベルカントオペラを渴望していた多くの聴衆の皆様にご来場いただき、大盛況で幕を降ろしました。



●指揮 セスト・クワトリーニ ●演出 ファビオ・チェレーザ ●出演 フランチェスカ:レオノール・ボニッツァ パオロ:アンナ・ベンニーニ ランチョット:アレッサンドロ・ルチアーノ  
グイド:小野寺光 イザウラ:楠野麻衣 グエルフォ:有本康人 舞踊:五十嵐耕司、岩瀬紗也加、若瀬光世、中山由紀、根岸みゆ、廣瀬知恵  
藤原歌劇団合唱部 東京フィルハーモニー交響楽団



## Opera

### ■藤原歌劇団公演

**「蝶々夫人」** プッチーニ作曲  
指揮：鈴木恵里奈／演出：粟國安彦  
再演演出：馬場紀雄  
2019年4月27日(土)・28日(日)  
15:00開演  
テアトロ・ジーリオ・ショウワ

### ■藤原歌劇団・NISSAY OPERA 2019公演

**「愛の妙薬」** ドニゼッティ作曲  
指揮：山下一史／演出：粟國 淳  
2019年6月29日(土)・30日(日)  
14:00開演  
日生劇場

### ■藤原歌劇団公演 (共催：新国立劇場・東京二期会)

**「ランスへの旅」** ロッシーニ作曲  
指揮：園田隆一郎／演出：松本重孝  
2019年9月5日(木)・6日(金)・7日(土)・8日(日)  
14:00開演  
新国立劇場オペラパレス

### ■藤原歌劇団公演 (主催：文化庁)

**「貞節の勝利」** スカルラッチェ作曲  
ニュープロダクション (セミ・ステージ形式)  
指揮：アントニオ・グレーコ  
演出：ジャコモ・フェッラウ、  
リーベロ・ステッルーティ  
2019年11月15日(金)・17日(日)  
14:00開演  
テアトロ・ジーリオ・ショウワ

### ■日本オペラ協会公演

**「紅天女」** ~『ガラスの仮面』より~  
新作初演  
美内すずえ 原作／寺嶋民哉 作曲  
指揮：園田隆一郎／演出：馬場紀雄  
2020年1月11日(土)~15日(水)  
14:00開演  
Bunkamuraオーチャードホール

### ■藤原歌劇団公演

**「リゴレット」** ニュープロダクション  
ヴェルディ作曲  
指揮：柴田真郁／演出：松本重孝  
2020年2月1日(土)・2日(日) 14:00開演  
東京文化会館大ホール  
2020年2月8日(土) 14:00開演  
愛知県芸術劇場大ホール

## Concert

### ■日本オペラ協会 日本歌曲連続演奏会 第69夜 ~伊藤康英の夕べ~

2019年5月16日(木) 18:30開演  
渋谷区文化総合センター大和田6階  
伝承ホール

### デビューコンサート2019 vol.1

2019年6月8日(土) 13:30開演  
イノホール

### ■団員企画シリーズ

### Autumn Concert 2019

2019年10月14日(月・祝) 14:00開演  
ユリホール

### デビューコンサート2019 vol.2

2019年11月9日(土)  
イノホール

## Management

### 菅田博昭& ヴィンチェンツォ・スカレーラ リサイタル

2019年6月9日(日) 15:00開演  
テアトロ・ジーリオ・ショウワ

## 新入団・会員 紹介

藤原歌劇団 正団員



藤原歌劇団 正団員



日本オペラ協会 正会員



藤原歌劇団 準団員



藤原歌劇団 準団員



▶オーディションによる





# Schedule & Information

2019年 外部出演マネージメント (2019年1月~6月)

(2019年 3月29日現在)

## 【2019年】

1/3(木)

第62回NHKニューイヤーオペラコンサート  
出演:伊藤 晴、砂川涼子、笛田博昭、村上敏明、  
藤原歌劇団合唱部  
会場: NHKホール

1/5(土)・6(日)

ぼくとわたしのコンサートデビュー  
出演:大森智子  
会場:新川文化ホール大ホール  
高岡文化ホール大ホール

1/6(日)

那須野が原ハーモニーホール・  
ニューイヤーコンサート  
出演:大貫裕子、長島由佳、川久保博史、  
柿沼伸美、坂本伸司  
会場:那須野が原ハーモニーホール 大ホール

1/12(土)

Kitaraのニューイヤー  
出演:砂川涼子、笛田博昭  
会場:札幌コンサートホールKitara 大ホール

1/12(土)

オペラdeイオンモール キャラバン公演  
出演:片瀬雅代、大音絵莉、杉尾真吾、久保見子  
会場:イオンモールりんくう泉南

1/12(土)・14(月・祝)

南大沢コミュニティオペラ2019「こうもり」  
出演:佐田山千恵、村上敏明、森口賢二  
会場:南大沢文化会館 主ホール

1/19(土)

古楽最前線! — 2018 中世・ルネサンスを経て  
の開花—初期バロックまで  
躍動するバロックVol.5  
オペラ《ポッペアの戴冠》  
出演:向野由美子  
会場:いずみホール

1/19(土)

きたかみサロン音楽会2018-2019 VOL.3  
出演:菅家奈津子、中鉢 聡  
会場:北上市文化交流センターさくらホール

1/19(土)

オペラdeイオンモール キャラバン公演  
出演:上島春菜子、丸尾有香、市川和彦  
会場:イオンモール津南

1/19(土)

新宿文化センター開館40周年記念事業  
マーラー 交響曲第8番「千人の交響曲」  
出演:藤原歌劇団合唱部(エキストラ)  
会場:新宿文化センター 大ホール

1/21(月)

月曜フレッシュコンサート  
出演:土橋美幸  
会場:ミュージックレストラン アルテリーベTOKYO

1/24(木)・25(金)

大田区中学校オーケストラ鑑賞教室  
出演:坂口裕子  
会場:大田区民ホール・アプリコ 大ホール

1/27(日)・30(水)・2/2(土)・6(水)・9(土)

新国立劇場公演「タンホイザー」  
出演:小林厚子(カヴァー)  
会場:新国立劇場オペラパレス

1/29(火)

がん患者さんが歌う  
「第九」チャリティーコンサート  
出演:向野由美子、折江忠道  
会場:東京芸術劇場コンサートホール

1/31(木)・2/1(金)・2(土)・3(日)

Tetsuya Kumakawa  
K-BALLET COMPANY Winter 2019  
「ペーターヴェン 第九」  
出演:山口安紀子、諸田広美、坂本伸司、  
藤原歌劇団合唱部  
会場:Bunkamuraオーチャードホール

2/4(月)

月曜フレッシュコンサート  
出演:伊東達也、泉 萌子  
会場:ミュージックレストラン アルテリーベTOKYO

2/10(日)

オペラdeイオンモール キャラバン公演  
出演:岡本実佳、長瀬千賀子、山本康寛  
会場:イオンモール浜松志都呂

2/11(月・祝)

親子のためのクラシックコンサート  
出演:大森智子  
会場:富山県民小劇場

2/14(木)

らららクラシックコンサート Vol.4  
「華麗なるオペラ特集」  
出演:砂川涼子、笛田博昭  
会場:東京文化会館 大ホール

2/17(日)・20(水)・23(土)・24(日)

新国立劇場公演「紫苑物語」  
[新制作 創作委嘱作品・世界初演]  
出演:小山陽二郎、村上敏明、光岡暁恵(カヴァー)  
会場:新国立劇場オペラパレス

2/24(日)

藤沢市民交響楽団創立60周年記念公演  
メンデルスゾーン交響曲第2番変ロ長調  
出演:伊藤 晴、西村 悟  
会場:藤沢市民会館 大ホール

2/24(日)

おおいた夢色音楽プロジェクト  
第12回大分市ふるさとコンサート  
出演:三浦大喜  
会場:コンパルホール 文化ホール

2/28(木)

オペラ体験教室  
出演:砂川涼子、村上敏明  
会場:藤沢市立村岡中学校体育館

3/2(土)

落語の語り口が導くオペラ  
~輝ける歌手のアリア~  
出演:澤崎一了  
会場:世田谷区民会館 ホール

3/2(土)

びわ湖ホールプロデュースオペラ  
ワーグナー作曲《ニーベルングの指環》  
第2日「ジークフリート」  
出演:伊藤貴之  
会場:滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 大ホール

3/5(火)・8(水)・9(木)

「ロシアにおける日本年」  
團伊玖磨:オペラ「夕鶴」ロシア公演  
出演:谷 友博、大石洋史(カヴァー)  
会場:ウラジオストク・マリンスキー劇場沿海州支部  
サンクトペテルブルグ・マリンスキー劇場  
コンサートホール

3/10(日)

小・中・高校生とともに贈る  
「第九」チャリティーコンサート  
出演:高橋薫子、鳥木弥生、村上敏明、久保田真澄  
会場:東京オペラシティ コンサートホール

3/11(月)

月曜フレッシュコンサート  
出演:相沢 創  
会場:ミュージックレストラン アルテリーベTOKYO



3/15(金)・17(日)・21(木・祝)・24(日)  
小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトXVII  
ビゼー：歌劇「カルメン」  
出演：米谷朋子(カヴァー)、市川宥一郎(カヴァー)  
会場：ロームシアター京都メインホール  
よこすか芸術劇場大劇場  
東京文化会館大ホール

3/19(火)  
リリア ワンダフル・コンサート  
～春に華やぐアリアの花々～  
出演：郡 愛子、佐藤美枝子、西村 悟、藤原藍子  
会場：川口総合文化センターリリア・音楽ホール

3/19(火)・21(木・祝)・24(日)・26(火)  
新国立劇場公演「ウェルテル」  
出演：伊藤貴之、安東玄人(カヴァー)  
会場：新国立劇場オペラバレス

3/21(木・祝)  
カルッツかわさき×神奈川フィルハーモニー管弦  
楽団「ミュージカル・ガラ・コンサート」  
出演：笛田博昭  
会場：カルッツかわさき

3/24(日)  
まちかどコーラスin リバーウォーク北九州  
出演：中井亮一  
会場：リバーウォーク北九州 1F ミスティックコート

4/7(日)・10(水)・14(日)・17(水)  
新国立劇場公演  
「フィレンツェの悲劇」/「ジャンニ・スキッキ」  
出演：砂川涼子、村上敏明、谷 友博(カヴァー)  
会場：新国立劇場オペラバレス

4/8(月)  
月曜フレッシュコンサート  
出演：飯塚 学  
会場：ミュージックレストラン アルテリーベTOKYO

4/14(日)  
オペラdeイオンモール キャラバン公演  
出演：太田尚見、曹 亨美、井上元気  
会場：イオンモール堺鉄砲町

4/27(土)  
近江の春 びわ湖クラシック音楽祭  
沼尻竜典オペラセレクション  
ブーランク作曲 歌劇「声」  
出演：砂川涼子  
会場：滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 大ホール

5/5(日・祝)  
Concert for KIDS  
～0才からのクラシック®～  
出演：大森智子  
会場：軽井沢大賀ホール

5/12(日)  
オペラdeイオンモール キャラバン公演  
出演：鳥木弥生、但馬由香、松浦 麗、浅野菜生子  
会場：イオンモール新小松

5/22(土)  
オペラdeイオンモール キャラバン公演  
出演：坂口裕子、丸尾有香、加藤康之、久保晃子  
会場：イオンモール堺北花田

5/27(月)  
月曜フレッシュコンサート  
出演：坂部 愛、勝又康介  
会場：ミュージックレストラン アルテリーベTOKYO

6/1(土)・4(火)・7(金)・9(日)  
新国立劇場公演「蝶々夫人」  
出演：佐藤康子、須藤慎吾、小林厚子(カヴァー)  
会場：新国立劇場オペラバレス

6/11(火)・13(木)・18(火)・20(木)  
ニッセイ名作シリーズ2019  
「ヘンゼルとグレーテル」  
出演：角田和弘  
会場：日生劇場

6/15(土)  
ワン・コイン・コンサート ソプラノ&テノール  
Operatic Concert in小牧  
～スタンダードな歌曲とともに～  
出演：中井亮一  
会場：小牧市市民会館

6/15(土)  
NISSAY OPERA 2019  
「ヘンゼルとグレーテル」  
出演：角田和弘  
会場：日生劇場

6/22(土)  
オペラdeイオンモール キャラバン公演  
出演：宮本恵里、龍 進一郎、鶴川勝也、藤原藍子  
会場：イオンモール熊本

6/23(日)  
合唱物語「わたしの青い鳥2019」  
出演：伊藤 晴  
会場：北九州芸術劇場 中劇場

6/28(金)  
稲城市中学校音楽鑑賞教室  
出演：笛田博昭  
会場：府中の森芸術劇場

6/29(土)

オペラdeイオンモール キャラバン公演  
出演：調整中  
会場：イオンモール天童

## 受託オペラ

2/17(日)  
アトリオン音楽ホール・コンサートオペラVol.6  
歌劇「ラ・ボエーム」  
出演：西村 悟、小林沙羅、押川浩士、岡 昭宏、  
伊藤貴之、安東玄人、山内政幸、  
藤原歌劇団合唱部  
会場：アトリオン音楽ホール(秋田)

4/29(月・祝)  
帝国ホテル 第13回ジ・インベリアルオペラ  
藤原歌劇団公演「魔笛」  
出演：清水理恵、所谷直生、押川浩士、高橋薫子、  
伊藤貴之、楠野麻衣、山内政幸、西本真子、  
糸数 知、丹呉由利子、渡辺文子、加藤美帆、  
安藤千尋、今井伸昭、藤原藍子、今野菊子、  
藤原歌劇団合唱部  
会場：帝国ホテル 富士の間





# J O F ニュース

APAN PERA OUNDATION  
日本オペラ振興会会報

No. 19

表紙photo:

2019年日本オペラ協会  
創立60周年記念公演「静と義経」  
作曲：三木 稔 作・台本：なかにし礼  
指揮：田中祐子 演出：馬場紀雄  
写真：池上直哉



## 日本オペラ振興会 公式ホームページで 随時情報更新中!

♪ ホームページ注目のコーナー ♪

最旬のアーティストや公演を  
もっと知って もっと楽しむコーナー

チャオオペラ  
**Cia Opera!**

- ★藤原歌劇団と日本オペラ協会のオペラ公演はもちろん、主催コンサートや協力公演の情報も公開!
- ★オンラインにて24時間チケットがご購入できます!
- ★お得なセット券(プレミアムシート)も簡単にご入会できます!
- ★JOF Blog 舞台裏レポートで、舞台のウラ側や稽古風景、育成部の授業風景などをご紹介します!
- ★オペラ鑑賞の「いろは」や知らなかったオペラのホントを大公開! などなど、お得な情報が目白押し!

いますぐ

<https://www.jof.or.jp>

公益財団法人 日本オペラ振興会

本部：〒150-0001 東京都渋谷区神宮前4-3-15-317 【総務】03-6721-0995 【チケットセンター】03-6721-0874 (平日10:00~18:00)  
新百合ヶ丘事務所：〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺1-16-6 【事業部】044-953-6411 【育成部】044-969-7197